

## 太下 義之

文化政策研究者、博士（芸術学）  
同志社大学教授

政策研究大学院大学「文化政策研究会」委員。文化経済学会＜日本＞理事、文化政策学会理事、政策分析ネットワーク共同副代表、デジタルアーカイブ学会評議員。公益社団法人全国公立文化施設協会アドバイザー。大阪府・2025年万博アカデミック・アンバサダー、愛知県県民文化局アドバイザー、公益財団法人静岡県舞台芸術センター（SPAC）評議員。鶴岡市食文化創造都市アドバイザー、はちのへ文化のまちづくりアドバイザーリーボード会議委員長、船橋市「文化振興推進協議会」委員長。豊島区国際アート・カチャー都市懇話会副会長、練馬区文化振興協会・文化政策アドバイザー、墨田区「文化振興財団アドバイザーリーボード」委員、港区「国際力強化推進会議」委員、「東京アートポイント計画」事業・共催団体選定会議委員、東京文化資源会議幹事、など文化政策関連の委員を多数兼務。

単著『アーツカウンシル』（水曜社）。

令和5年4月より佐賀県アーツコミッションアドバイザーリーボード委員。

